

平成29年度 堂後遺跡現地説明会

1 堂後遺跡の位置と環境

河沼郡湯川村大字勝常かわぬまぐんゆがわむら しょうじょうに所在し、阿賀川右岸の自然堤防上に立地しています。会津盆地のほぼ中央部にあって、北西に飯豊山麓いいでさんろく、北東から東にかけて雄国山麓おぐにさんろく、磐梯山ぼんだいさんなど主要な山々を見渡せる位置にあります。

堂後遺跡地内には、東北屈指の名利、勝常寺が存在し、国宝「薬師如来三尊像」やくしにょらいさんぞんぞうを含む平安前期の仏像が12躯安置されております。



図1 堂後遺跡の位置 勝常寺を含む一帯が堂後遺跡になります。

2 発掘調査の契機とこれまでの成果

平成21年度(2009)の村営墓地開発事業にかかる試掘調査において、古代～中世の溝跡を発見したことに端を発し、次年の平成22年度より範囲確認調査が開始されました。これまでの主な成果は大きく3つの通りとなります。

(1) 約2,000年前の弥生時代の集落跡の発見

- ① 八日町にある桜町遺跡と同じ時期になる集落跡を発見しました。
- ② 北陸地方や中部地方の人々との行き来があったことがわかる土器が出土しました。

(2) 約1,200年前の平安時代の建物跡の発見

- ① 古代の区画施設と想定される大型の特殊建物跡と並行する溝跡を発見しました。
- ② 古代の溝跡から表面に『□□寺』と書かれた土師器坏が出土しました。

(3) 約700年前の勝常寺再建頃(室町時代初頭)の遺構や遺物の発見

- ① 勝常寺薬師堂を囲むような大溝跡を発見しました。
- ② 室町時代に作られた会津産の陶器、さらには中国産の青磁や白磁が出土しました。



写真1～3 これまでの調査で発見された遺構

写真1 (左): 古代の溝跡 (白いライン)。写真2 (中央): 「□□寺」と書かれた土師器。写真3 (右): 勝常寺を区画していたと想定される

3 第2期調査の概要

史跡としての位置づけを検討するため、平成26年度から第2期調査を5ヶ年計画として始動しています。第2期調査は、特に伽藍の存在が想定される勝常寺境内の調査を行うことを優先して、建物跡の中軸線を確定することを目的とします。

また、第1期調査で検出された溝跡や建物跡の軸線と照合することによって、古代から中世に至る土地利用の変遷を精査し、現存する再建時の薬師堂に関する遺構を確定していきます。

4 昨年度(第7次調査)の成果

- (1) 検出された遺構との照合を行うために正確な位置を記録できるよう、いままで都市計画や周辺で計画されたほ場整備事業からも除外地となっていた薬師堂境内で、3次元かつ微地形に対応した測量調査を実施しました。
- (2) 応永5年に再建の記録を持つ勝常寺薬師堂の礎石に関して、3次元座標を取得し、その配列や礎石の形状などの計測を行いました。
- (3) 薬師堂の北側に設定した29号トレンチからは、東西に横断する溝跡が4条、南北に縦断する溝跡が3条、区画施設を構成すると考えられる小穴3個が検出されました。薬師堂の再建記録と建築様式から、溝跡は14世紀前に行われた造成事業の一端を示すものであり、何度も拡張や縮小を繰り返している様子がうかがえます。特に南北に縦断するSD11は他の溝跡より新しく、薬師堂軒下へそのまま延びていく状況が確認されております。

5 本年度の調査概要

- (1) 発掘調査

平成27年度の、勝常寺薬師堂西側で検出された『…寺』と書かれた墨書が出土した溝跡(SD05)や柱列(SA01)の続きを確認することを最優先としました。勝常寺のご理解を得て、薬師堂の北東側と東側で調査を実施しました。

- (2) 勝常寺薬師堂屋根雨漏り等確認調査

昨年度春に雨漏りが認められたことを受け、屋根のどこで雨漏りが生じているのかを確認調査を実施しております。



写真5 薬師堂屋根雨漏り確認調査の様子
クレーン車を使って、屋根の外側を確認しています。

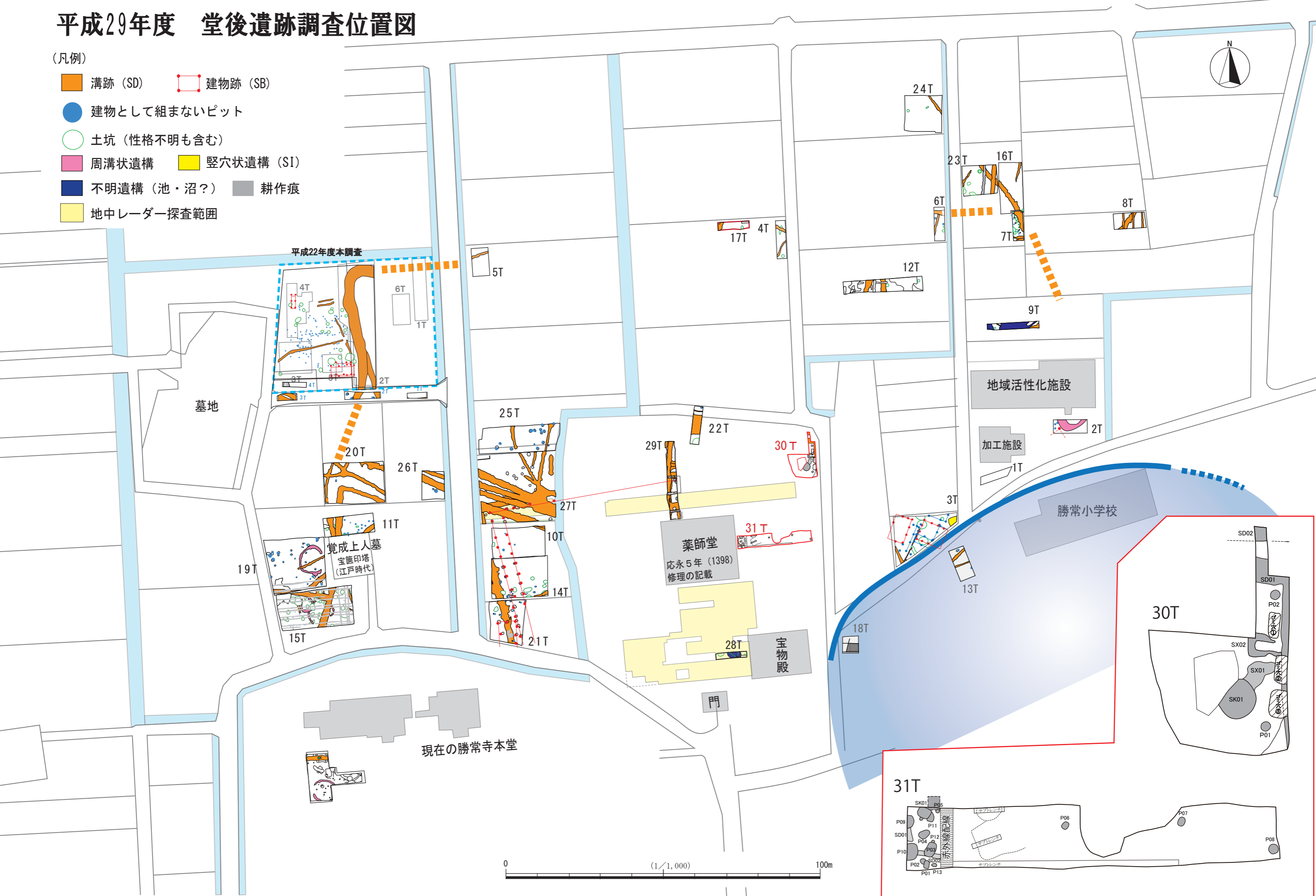
6 本年度の調査成果

- (1) 勝常寺薬師堂の北東側に設定された30号トレンチでは、溝跡の北東端が確認されています。出土遺物から、古代の溝跡の続きと考えられます。その北側には、平成25年度に中世の区画施設と考えられる溝跡の続きも確認されました。
- (2) 直径約1.5mの土坑から、祭祀に使用する土器が出土しました。土器の年代は10世紀半ばごろと考えられ、北東端が確認された溝跡との関連性が想定されます。
- (3) 勝常寺薬師堂の東側に設定された30号トレンチでは、薬師堂に近接した部分で小穴が多数確認されています。お堂を建てる際に必要な足場の痕跡の可能性がります。

平成29年度 堂後遺跡調査位置図

(凡例)

- 溝跡 (SD)
- 建物跡 (SB)
- 建物として組まないピット
- 土坑 (性格不明も含む)
- 周溝状遺構
- 竪穴状遺構 (SI)
- 不明遺構 (池・沼?)
- 耕作痕
- 地中レーダー探査範囲



0 (1/1,000) 100m

